

に分かっておらず、 多くのがんの要因は

定期的な受診が

切的治の

命を守ります

市では、「肺がん・胃がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん」 の5大がん検診や、「前立腺がん・口腔がん・肝炎ウイルス・ 骨粗しょう症等」の検診を実施しています。

すべての検診で市からの助成が受けられるため、低価格 で受診することができます。

命を守るための大切な検診です。定期的に受診するよう にしましょう。

守るためには、定期的な受診 でもできます。がんから命を 治療に結びつけることは誰に

ががんにかかり、3人に1人 労働者です。 ががんで死亡しています。ま た、患者の3分の1は現役の 本人の2人に1人

早期発見・早期治療によ

すが、がんを早期に発見し、 全に予防することは不可能で がんを完 いまだ かも軽い治療で済みます。 る救命の効果です。 が多く発見されます。 していることから、早期がん 症状のない健康な人を対象に かります。一方、がん検診は あって外来を受診した場合に んはそのほとんどが治り、 進行したがんが多く見つ 症状が 早期

あったり、見つけにくい場所そのものが見つけにくい形で

に出たりする場合があります。

することができない上、がん

定の大きさになるまで発見

が

起こってしまいます。

どのような検診であって

ある程度の見逃し

検診のメリット がん検診の最大の

検診のデメリット

100%の精度ではありませ どのように優れた検査でも がんが発生した時点から